I. ベタを含むパターンのデータ出力設定

通常ベタを含む基板の場合でも、特に設定を変更する必要はありません。各項目の確認を行います。

ガーバーデータフォーマット設定画面にて"ネガポジ混成プロット"にチェックが入っているかどうか確認して下さい。

チェックが入っている場合、1つのガーバーファイルにパターンとベタ面が併せて出力されます。チェックが無い場合は、 1つのパターン面であっても、2つのファイルが出力されます(後頁で確認画面あり)

記録 製作データマネージャ コーロン コーロン コーロン コーロン コーロン コー コーン コー							
7=10	ガー	-バーデータ					
コーガーバーデータ		出力ファイル名とフォルダ					
ガーバージャニカルプロット		出力フォルダ	C:¥				
ニカーバースの二カルフロット L ND-ドリルデータ		ファイル名の接頭辞	モータ制御」MAINHIER				
二出カコンテンツ		ガーバー出力フォーマット					
- 基板実装部品データ出力		出力ファイル標準フォーマット	RS-274-X				
ニーベアボードテスト		出力単位	Inches				
		縮尺フォーマット	2.3				
		オミットゼロ	リーディング				
		スケールファクタ	1.0000				
	Ξ	フォトブロッタオブション					
		円の挿入をサポート	<u>v</u>				
		多角形の塗りつぶし	<u>र</u>				
		正方形フラッシュで長方形を塗り					
		オフヒメノステノビング					
		ネガポジ温成プロット(ペタ領域)					
	E	7,1, 7,7, 7/2					
		アパーチャテーブルタイプ	埋め込む				
		マクロ/スペシャルアパー チャをり	<u> </u>				
	Ξ	オフセットノステッピング					
		単位	Inches				
		水平方向ステップ数	1				
		垂直方向 ステップ数	1				
		基板間の水平距離(多面取りの場	0.0000				
		基板間の垂直距離(多面取りの場	0.0000				
		水平方向オフセット	0.0000				
		垂直方向オフセット	0.0000				
		フィルムサイズ(sk平×垂直)	0.2500 × 0.2500				
			······				
			BUB				

"自動選択"ボタンをクリックすると使用した階層にチェックが入ります。その際ベタが作成された階層には"ベタ面"の 項目にチェックが入り"YES"と重ねて表示されます。この時、チェックが入らない場合は、正しくベタが作成されていな い場合があります。レイアウトエディタへ戻り、ベタを再確認して下さい。



上記で"実行"クリックすると下図が表示されますが、ネガポジ混成プロットを有効にしていると、1つのファイルにまとめてベタが出力されることがわかります。出力の際には、この画面で再度"実行"をクリックします。

OPUSERXP - ガーバー出力						
(アートワーク) 使用アパーチャ						
	ポジプロット	ネガブロット	-			
COMP.LAYER SOLD.LAYER	モータ制御02.GBR モータ制御29.GBR	モータ制御02.GBR モータ制御29.GBR				
レポートファイル モー ク制御 AWG	.IR					
モー Sengel Awdon 出力先 ディスクファイル E:¥OPUSER171 マニュアル¥マニュアル作成用プロジェクト						
『実行』で処理を開始します						
実行開じる						

ネガポジ混成プロットを有効にしていない場合は、2つのファイルに分割して出力します。出力の際には、この画面で再度 "実行"をクリックします。

OPUSERXP - ガーバー出力					
(アートワーク) 使用アパーチャ					
レイヤー ポジ COMP PRINT モーク	ブロット ネガ な判領 00 GBR	ゴロット			
COMP.LAYER E-2 SOLD.LAYER E-2	タ制御02.GBR モー タ制御29.GBR モー	·久制御.,52.GBR ·久制御.,79.GBR			
レポートファイル モータ制御. AW.GJR					
出力先 ディスクファイル E:¥OPUSER171 マニュアル¥マニュアル作成用プロジェクト					
実行 閉じる					